

府省名	防衛省	部署名	陸上自衛隊関西補給処調達会計部
取組者	葉柴 哲徳（調達会計部長）、今西 耕平（原価計算課）、佐伯 なつき（契約課）、門口 敏（契約課）		

取組のポイント

「オペレーション・バカンス」と称し「働き方改革は休み方改革」との認識の下、代休・年次休暇等を活用して、ライフスタイルに合わせてプチバカンスの多用、ロングバカンスの取得等を推進した。また、全隊員が教官となり各種制度・コンプライアンスの教育を行うなど意識の向上等のほか、ビジネスインテリジェンス（BI）なども活用した業務効率化及び3か月予定表を活用した計画的な業務遂行により、残業時間は前年比で約35%削減、代休消化率は前年同月比約2割上昇を実現した。

取組概要

【取組の背景】

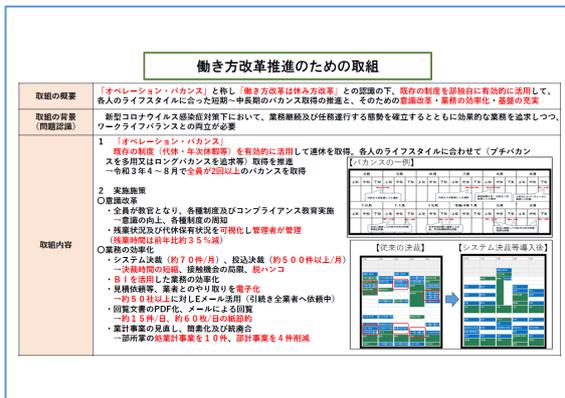
新型コロナウイルス感染症対策下において、業務継続及び任務遂行する態勢を確立するとともに効果的な業務を追求しつつ、ワークライフバランスとの両立が必要との認識から、意識改革・業務の効率化・基盤の充実を図ることとした。

【取組の内容】

- オペレーション・バカンス
代休・年次休暇等を有効に活用して連休を取得（プチバカンスを多用、ロングバカンスを追求等）。
- 意識改革（管理者自らの意識改革及びマネジメント能力の向上）
全隊員が教官となり各種施策の教育を実施するほか、残業時間及び各種休暇・代休取得状況を「見える化」した。
- 業務の効率化（業務の廃止・見直し、定型業務の効率化）
システム決裁等を進めるとともに、書類作成業務をシステム化、かつビジネスインテリジェンス（BI）を点検等に活用。このほか、回覧文書等のペーパーレス化等を進めた。
- 基盤の充実
3か月予定表により業務予定の明示し、計画的な業務及び休暇の取得を推進した。また、男性隊員の育児への参画を促進するため、管理者が隊員と面談し、家族の状況等を把握した上で、管理者が長期休暇の取得を促した。このほか、Skypeを活用した女性隊員限定のチャットルームの開設（常時相談できる体制の整備）等を行った。

【取組の成果】

隊員の残業時間、各種休暇・代休取得状況の「見える化」により、管理者の指導を容易にし、残業時間を前年比で約35%削減した。また、システム決裁を約70件以上実施するなど、決裁時間の短縮及び脱ハンコを実現するとともに、3か月予定表により業務予定を明示することで、隊員の計画的な業務及び休暇の取得を促進させ、代休消化率が前年同月比で約2割上昇した。



講 評

「働き方改革は休み方改革」という認識を持ち、「オペレーション・バカンス」としてプチバカンスの多用やロングバカンスの取得等、3か月間の業務予定表の明示による計画的な業務及び休暇の取得の推進など、自衛隊としての働き方改革の工夫として高く評価できる。